

基本情報・特徴

人口：1,238万人（推定値, 2023）

首都：ラパス（憲法上の首都はスクレ）

言語：スペイン語、ケチュア語などの先住民言語

主要産業：鉱業、天然ガス、農業

GDP：440億ドル（World Bank, 2022） 滋賀や熊本、山口くらい

一人当たりGDP：3,600ドル（World Bank, 2022） フィリピンと同じくらい

経済成長率：3.6%（World Bank, 2022）

特徴：比較的安定した治安、
ビジネスパートナーになりうる日系人の存在

国別開発協力方針 重点分野

（1）包括的な社会経済開発

- 保健医療サービスの普及強化
…母子保健、非感染性疾患対策、医療人材育成、医療機材管理
- 包括的な地域経済振興
…SHEP（小規模生産者による市場志向型農業）、市場志向型観光開発

（2）環境管理・気候変動対策

- 持続的な都市開発の促進
…水資源管理、交通システム・都市計画、廃棄物管理・処理、森林保全
- 再生可能なエネルギー開発
…再生可能エネルギー（水力、太陽光、風力、バイオマス、地熱等）の促進

特徴的な現地の課題

課題1：保健医療サービス

- 妊産婦・新生児死亡率が高い
- 非感染性疾患の拡大
- 医療施設インフラの整備・拡充・更新（老朽化に伴う更新時期到来）
- 医療機材の管理能力や人材が不足



課題2：農業・観光・企業支援

- 市場志向型農業による付加価値向上、輸出や競争力向上が課題
- 観光資源にポテンシャルがあるが、インフラや観光サービスの質が低い
- 現地中小・零細企業のビジネス改善やイノベーションに関する意識が低い



課題3：環境管理・防災

- 水資源が限られており、水資源管理が必要。また、都市排水による汚染も課題。
- 廃棄物排出量が急増しているが、分別回収やリサイクルが進んでいない。
- 洪水や渇水のリスクが増大。森林火災による森林消失も。



ボリビア多民族国での民間企業との連携事例

事例①

高耐久な金属屋根で
住環境改善と屋根施工の労働安全にアプローチ

案件名	金属屋根を利用した住生活環境改善 案件化調査 (中小企業・SDGsビジネス支援事業)
企業名	マックス建材株式会社 (神奈川県) 有限会社ケイ・アンド・ケイ板金工業 (神奈川県)
対象地域	サンタクルス市、ラパス市、コチャバンバ市、タリハ市
成果	金属屋根「マックス瓦」のセミナーを開催。 リフォームやモデルハウスでの「マックス瓦」のPRによる、性能や耐久性のアピールと営業展開を進めている。



フッ素加工したガルバリウム鋼板製の「マックス瓦」



ボリビアに多い伝統的な瓦の屋根

事例②

沖縄県企業が
日系人移住地「オキナワ」の道路事情改善を目指す

案件名	中南米民間連携調査団 (中南米日系社会との連携調査団)
企業名	株式会社リュウクス (沖縄県)
対象地域	サンタクルス県オキナワ移住地
成果	日系人移住地でもあるオキナワ移住地で調査を実施。 バイオマス由来の泥土改質材を活用し、オキナワ移住地の道路状況改善に向けてテストを進めている。



オキナワ移住地の道路。
舗装されている部分もあるが、未舗装の農道や側道も多く残っている。

本件に関する連絡先

■ JICA ボリビア事務所 bv_oso_rep@jica.go.jp

川瀬 敦嗣 Kawase.Atsushi@jica.go.jp

